

『青の王』

ナルマーンという都を舞台に繰り広げられる孤児のハルーンと謎の少女ファラの冒険物語です。現実とは全く違う世界で繰り広げられるファンタジー小説で、一度読み始めると続きが気になり、読み終わるまで本を手放すことができなくなります。

TEXT BY A.M.

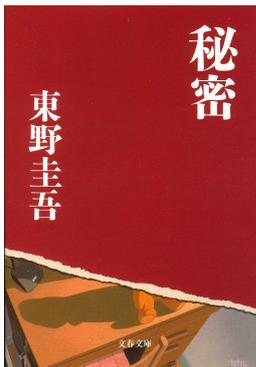


『青の王』
廣嶋玲子 著
東京創元社

『秘密』

とある事故が原因で、主人公の妻「直子」の感情（魂）が、娘である「藻奈美」の肉体に入ってしまう、それを周囲に秘密にするというお話です。しかし、本当に大事な「秘密」が何かは、最後まで読まなければわかりません。映画にもなっているととても有名な作品です。

TEXT BY S.S.

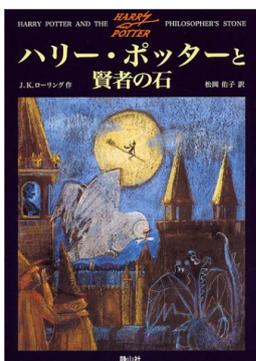


『秘密』
東野圭吾 著
文春文庫

『ハリー・ポッターと賢者の石』

マグルと呼ばれる普通な家で育てられたハリーは、実は魔法使いの子供だった。家の中で居場所がなく、みじめだったハリーのところに、ある日手紙がやってくる。その手紙は、今後のハリーの人生を変えることになる……。 「長いなー」と思う人も一度は読んで欲しい名作。

TEXT BY A.Y.



『ハリー・ポッターと
賢者の石』
J.K.ローリング 著
静山社